

戸塚・大久保地区中学校 適正配置協議会だより

平成 16 年 12 月 20 日

No.15

去る 12 月 1 日午後 5 時から新宿コズミックセンターで、第 10 回の協議会(合同部会)が開催されました。

はじめに事務局から、17 年 4 月開校の新校について、教育内容(習熟度別学習、英語活動、理科実験)の充実に向けた体制づくりに努めている旨の報告がありました。その後新校舎の建設スケジュールについて、現戸塚第一中学校と大久保中学校の解体工事、新校舎の基本設計、実施設計の大まかな日程と、新校舎・校庭配置のモデルプラン等の説明があり、次回から各部会で協議していくことが確認されました。

また、統合記念品として、在校生(現 1・2 年生)を対象に標準服、体育着等が支給されることと、校歌作成の進捗状況について、報告されました。

主 な 発 言 内 容

《新宿中学校の新校舎について》

- 緑を残す設計にしてほしい。
- 大久保中のテニスコート敷地にも校舎を建設し、地下か 2 階通路で連結できないか。
- 将来の通学区域内の生徒数増加に対応できるキャパで設計してもらいたい。

《西早稲田中学校の新校舎について》

- 広い校庭と夜間照明の設置を堅持してほしい。
- 道路と学校敷地の境界線に校舎を建設するか、塀を設置してほしい。

《その他》

- 地区青少年育成委員会の所管窓口(男女共同参画青少年平和課)と調整して、複数の新校の通学区域にまたがる戸塚、大久保、若松の地区青少年育成委員会と、新校のかかわりについて相談する場を区側で設定してほしい。